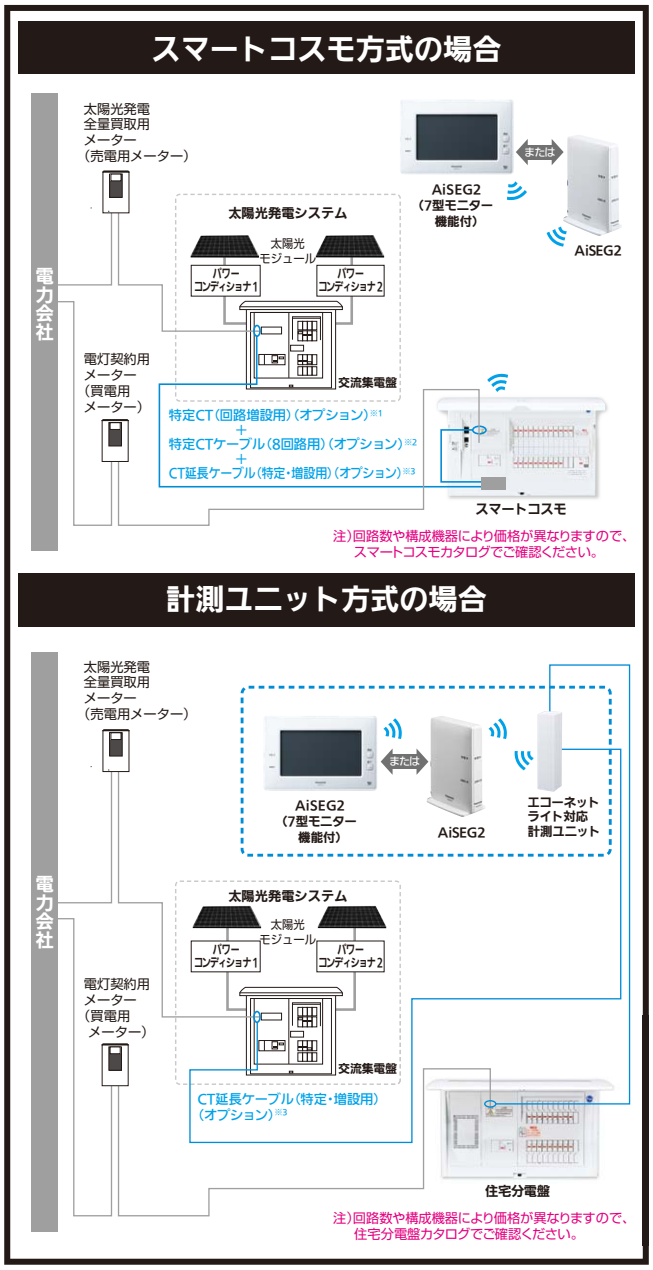
注1）前頁の内容は、AiSEG2（7型モニター機能付）MKN713での解説ですが、MKN704・MKN705も同様です。
注2）スマートメーターとAiSEG2間の通信距離を延長する中継器はありません。
注3）AiSEG2に対応するスマートメーター（AIF（旧SMA認証）認証取得品）は、「920MHz帯無線（Wi-SUN方式）」です。

- スマートメーターの登録には、「電力メーター情報発信サービス」（Bルートサービス）の申し込みが必要です。（お住まいの地域の電力送配電会社へのお申し込みとなります。）
- スマートメーターの認証ID、パスワードおよび計器番号は、お住まいの地域の電力送配電会社にご確認ください。
- 本製品は電力線通信（PLC）方式のスマートメーターには非対応です。
- スマートメーターの仕様が変更された場合などにAiSEG2のファームウェア更新が必要となる可能性があるため、AiSEG2をインターネット回線に接続することをおすすめします。
- スマートメーターとの通信が途切れると、AiSEG2は深夜に再接続を試みます。再接続が成功するまでスマートメーターの表示ができなかったり、グラフに欠損を生じる場合があります。また、再接続を試みる間（最大3分間）、空気環境のグラフに欠損を生じたり、エアコンなどの機器制御やIHクッキングヒーターの使用ができません。
- インターネット回線に接続すると、AiSEG2の画面操作から最新のファームウェアをダウンロードや専用アプリ「スマートHEMSサービス」を利用することができます。

太陽光発電の全量買取方式について

- 設定画面で「全量買取モード」を選択すると全量買取方式に対応できます。また起動画面に全量買取画面も登録できます。（最大計測電力は30kWです）



※1）スマートコスモの場合、追加で特定CT（回路増設用）が必要です。

品名	品番	希望小売価格〈税抜〉
特定CT（150A）分割形 1コ（特定1～4用）	MKN73BCT150	7,220円

※2）スマートコスモの場合、特定CTケーブル（8回路用）が必要です。

品名	品番	希望小売価格〈税抜〉
特定CTケーブル（8回路用）	MKN733CA8	3,600円

※3）CT延長ケーブル（特定・増設用）が必要です。スマートコスモ、計測ユニットのどちらの場合でも必要です。

ケーブル長	品番	希望小売価格〈税抜〉
1m	MKN74501	1,800円
1.5m	MKN745015	1,810円
3m	MKN74503	2,200円
10m	MKN74510	4,370円
20m	MKN74520	6,590円
30m	MKN74530	9,800円

全量買取方式に関するご注意

①配線・計測・システム関連

（1）売電用メーター系統、買電用メーター系統は必ず同一トランス配下の系統としてください。異なる場合は正しく計測できません。また、異なるトランスとなる場合は、太陽光発電システム専用の全量買取方式のモニターと電力検出ユニットをご使用ください。
（2）スマートコスモ、またはエコーネットライト対応計測ユニットから、売電用メーターまでの配線は延長ケーブル（オプション）を使用して、30m以内にしてください。さらに、スマートコスモを使用する場合は特定CT（回路増設用）、特定CTケーブル（8回路用）（オプション）が必要です。
（3）太陽光発電量の最大計測電力は30kW以内です。太陽光発電システムのパワーコンディショナが2台以上接続されている場合、合算値を表示します。
（4）住宅用創蓄連携システム利用時は、全量買取モードは利用できません。余剰電力買取モードでご使用ください。
（5）全量買取方式と余剰電力買取方式の同時利用はできません。
（6）全量買取モードまたは、余剰電力買取モードを使用中、途中変更した場合には太陽光発電の計測データは変更されたモードには引き継ぎされません。
（7）全量買取方式に対応できるパワーコンディショナは住宅単相用のみです。
（8）AiSEG2の電気の流れ画面では、太陽光発電は表示されません。
（9）発電記念日・エコキュートの余剰沸き増し機能は利用できません。
（10）AiSEG2のメニュー→グラフの売電量は表示されません。ただしエネファーム接続時のみ、エネファームの発電量を表示できます。

②CTの接続方法について

〈計測ユニット方式の場合〉……特定CT1を利用する。
〈スマートコスモの場合〉……特定回路1～4のうち、いずれか1つを太陽光発電1として利用する。

③全量買取時のAiSEG2と専用モニターの発電中ランプ表示について

- 太陽光発電が発電中の場合 ……ゆっくり青色点滅
- 外部発電（エネファームやガス発電）のみが発電中の場合 ……ゆっくり橙色点滅

注）太陽光発電および外部発電時はゆっくり青色点滅

- 太陽光発電および外部発電が発電停止中 …… 消灯

AI ソーラーチャージ®（太陽光活用モード）を設定する場合の条件

- 太陽光発電システムの「全量買取方式」を採用されている場合は、この機能は利用できません。
- この機能はインターネット回線を接続してサーバーサービスに登録していないと動作しません。
- この機能を使用すると、AiSEG2以外のシステムや他社サービスを利用した機器制御機能は使用できません。併用すると正常に動作しない場合があります。
- パナソニック製エコキュートの「ソーラーチャージ」設定をOFFにしてください。OFFにしないとAI ソーラーチャージ機能が正常に動作しません。
- 電気料金単価設定を設定していないと正しく動作しません。ただし、「従量制」を設定している場合は太陽光活用モードを設定できません。
- EVの太陽光充電設定が「する」に設定されている場合は、太陽光活用モードを設定できません。
- V2H蓄電システムeneplatの場合は、太陽光活用モードを設定できません。AI制御設定（AIソーラーチャージplus機能）を行ってください。
- エコキュート、蓄電池、ELSEEVの余剰電力を有効に活用するには、以下の条件が必要です。

共通

（1）スマートコスモまたはエコーネットライト対応計測ユニットを設置している
（2）余剰電力が、蓄電池は0.3kWh以上、エコキュートは湯沸かしに必要な電力に加えて0.3kWh以上、ELSEEVは充電に必要な電力に加えて1.5kWh以上あると予測される（ただし、必要な電力は接続している機器や状態によって異なります。）
（3）実施する日が平日（月～金曜日）であれば平日の「晴れ」の日の使用電力量データが5日以上、休日（土・日曜日）であれば休日の「晴れ」の日の使用電力量データが5日以上ある
（4）電気料金の単価設定が「時間帯別設定」あるいは「季節別設定」

エコキュートの沸き増しをする場合

（1）スマートコスモまたはエコーネットライト対応計測ユニットの回路設定が完了し、エコキュートの使用電力量が計測されている
（2）「昼間沸き増し停止」設定時に沸き増し運転を実施するには、パナソニック製エコキュート（パナソニック独自無線接続もしくは無線LAN接続）を使用していること（ただし、エコキュートが「沸き増し休止」設定時は沸き増し運転を実施しません。）
・気象警報連動が発生していて、すでに沸き増しが行われているときは、太陽光活用モードによる沸き増しは行われない場合があります。

希望小売価格には消費税は含まれておりません。

蓄電池に充電する場合

（1）パナソニック製パワーステーションS+を使用している

（2）蓄電池運転モードが「環境」あるいは「カスタム」に設定されている（ただし、「カスタム」を設定できるのはパナソニック製パワーステーションS+のみです。）

（3）電気料金の単価設定が共通の（3）かつ、以下の条件を満たしている

·最高時間帯単価>最安時間帯単価≧売電単価
·最高時間帯単価>売電単価≧最安時間帯単価

（4）余剰電力が発生する時間帯に、気象警報連動が発生していない

（5）余剰電力が発生する時間帯に、買電が発生していない

ELSEEVに充電する場合

（1）スマートコスモまたはエコーネットライト対応計測ユニットの回路設定が完了し、ELSEEVの使用電力量が計測されている

（2）電気料金の単価設定が共通の（3）かつ、以下の条件を満たしている

·最高時間帯単価>最安時間帯単価≧売電単価
·最高時間帯単価>売電単価≧最安時間帯単価

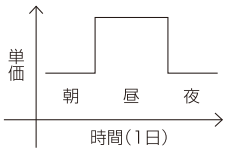
（3）余剰電力が発生する時間帯に、買電が発生していない

- 当日に天気が変化した場合は買電が発生する場合があります。
- 天気予報および過去実績からの予測によるため、予測がはずれて余剰電力が不足して、買電が発生する場合があります。
- 天気予報および過去実績からの予測によるため、予測がはずれて余剰電力が不足して、電気自動車や蓄電池が十分に充電されていない場合があります。また、昼間の余剰電力で充電するため、お使いの時間までに充電が完了しない場合があります。
- 電力契約の種類により、経済的に損失が発生する場合があります。

AI ソーラーチャージPlusを設定する場合の条件

- 太陽光発電システムの「全量買取方式」を採用されている場合は、この機能は利用できません。
- この機能はインターネット回線を接続してサーバーサービスに登録していないと動作しません。
- この機能を使用すると、AiSEG2以外のシステムや他社サービスを利用した機器制御機能は使用できません。併用すると正常に動作しない場合があります。
- 電気料金プランが「従量制」もしくは「時間帯別」「季節別」の最安単価から最高単価までの間で前時間帯と同単価あるいは単価が上がり続け最高単価以降は前時間帯と同単価か単価が下がり続けるプラン（※）に設定している必要があります。
- 売電料金を設定している必要があります。
- EVの太陽光充電設定が「する」に設定されている場合は、AI制御を設定できません。
- 当日に天気が変化した場合は買電が発生する場合があります。

※：設定可能な電気料金プランのイメージ（例）



- 日射量予測データおよび過去実績からの予測によるため、予測がはずれて余剰電力が不足して、買電が発生する場合があります。
- 日射量予測データおよび過去実績からの予測によるため、予測がはずれて余剰電力が不足して、電気自動車や蓄電池が十分に充電されていない場合があります。また、昼間の余剰電力で充電するため、お使いの時間までに充電が完了しない場合があります。
- 積雪や落ち葉により発電量が予想よりも低下した場合、買電が発生する場合があります。
- 電力契約の種類により、経済的に損失が発生する場合があります。
- 機器の故障によりAI制御が正しく動作しない場合、経済的に損失が発生する場合がありますが、当社は一切の責任を負い兼ねます。
- しばらく家を不在にするなど、長期間電力を使用しない場合は日々の使用電力量データが正しく取得できず、AI制御が正常に動作しない場合があります。
- V2Hスタンドを手動で充放電操作した場合、AI制御による経済効果が得られない場合があります。
- 電気代が安くなるように自動で機器を制御するため、一時的に買電が生じることがあります。
- 電気料金プランや郵便番号などの設定内容や回路設定、エコキュート側の電力制度の設定などが正しく設定されていない場合、AI制御が正常に動作しない場合があります。
- 蓄電池停電ケアの項目を設定した場合でも、予測がはずれて停電時に必要な最低限の電力を使えない場合があります。
- 学習データ不足などの場合は、蓄電池は自家消費モードで制御を実施します。
- 蓄電池、V2HスタンドでAI制御を活用するには、以下の条件が必要です。

共通

（1）スマートコスモまたはエコーネットライト対応計測ユニットを設置している

（2）実施する日が平日（月～金曜日）であれば平日の使用電力量データが5日以上、休日（土·日曜日）であれば休日の使用電力量データが5日以上ある

蓄電池をAI制御する場合

（1）制御時間帯に、気象警報連動が発生していない

（2）制御時間帯に、30分単位の節電設定による目標値超過が起きていない

（3）制御時間帯に、EV充電アシストを利用していない

V2HスタンドをAI制御する場合

（1）制御時間帯に、気象警報連動が発生していない

（2）制御時間帯に、手動充電を行っていない

サーバーサービス（無料）について

- インターネット回線に接続し、サーバーサービスに登録すると、下記サービスを利用できます。

（1）下記の計測データ、設定データ、各種履歴データを、登録時点およびその翌日から毎日1回、当社のサーバーにバックアップしておくことができます。

①計測データ

- 主幹/分岐/拡張など各回路の電力値データ
- ガス、水などの使用量データ
- 太陽電池やエネファームの発電量や蓄電池の充電量データ

②設定データ

- 住宅分電盤の回路名称
- 登録されたAiSEG2対応機器の名称（エアコンなど）や場所名称（リビングなど）
- 料金設定（料金プランや料金単価設定、CO_2換算係数設定など）

③各種履歴データ

- AiSEG2対応機器の動作履歴や省エネ動作履歴
- AiSEG2対応機器のエラー発生コードや発生日時

（2）各電力会社の料金プランをダウンロードでき、料金単価設定で利用できます。

（3）サーバーから取得する天気予報を表示し、気象警報発令をお知らせしたり、天気予報情報に連動した機能を利用することができます。

（4）サーバーサービスを登録すれば、スマートスピーカーと連携して、音声で照明やエアコンなどを操作できます。（別途スマートスピーカーのアプリによる連携設定も必要です。）

（5）専用アプリ「スマートHEMSサービス」を使えば、「サーバーサービス」と外出先でご家庭の使用電力量や太陽光発電量などを確認できる「スマートHEMSサービス」の登録操作を、スマートフォンを使って一度に簡単に行えます。

インターネット接続に関するご注意事項

- AiSEG2で取り扱っているデータがインターネット経由で第三者からアクセスされることを防止するため、AiSEG2を含むHEMS機器をインターネット接続する場合は必ず以下の点にご注意ください。
  - インターネットから宅内への接続には、ルーターを経由してください。
  - AiSEG2のアクセスパスワードは定期的に変更してください。
- AiSEG2のインターネット接続にはADSL、FTTH（光ファイバー）、CATV（ケーブルテレビ）などインターネット常時接続サービスが必要です。なお、通信速度制限がある常時接続サービスの場合、通信速度制限によりデータの取得ができなかったり、正常な機器制御が行われないことがあります。
- インターネットサービスのご契約はお客様ご自身でお願いします。
- プロバイダーの指定はありませんが、必ずルーターが必要です。インターネットサービスプロバイダーがルーターの設置を許可しているかご確認ください。
- AiSEG2をインターネット回線に接続すると、サービス契約する·しないに関わらず、AiSEG2と当社センターサーバー間で定期的に通信を行います。およそ500MB/月以上の通信パケットが発生しますので、インターネット回線契約は定額制の契約を選択されることを推奨します。
- ADSL、FTTH、CATVなど、多様なインターネット接続サービスがありますが、すべての地域でサービスが提供されているとは限りません。各事業者様にご確認ください。
- ADSL、FTTH、CATVでは事業者様により使用機器（モデム、ルーターなど）が決まっている場合、複数台接続時の契約や使用機器が異なる場合などがありますので、あらかじめご確認ください。
- AiSEG2のインターネットプロトコルは、IPv4です。

サーバーサービスに関するご注意事項

- AiSEG2でインターネット回線を経由したサービスをご利用される場合は、別途サーバーサービス契約が必要となります。サーバーサービスは無料です。
- ご契約はお客様と当社とのご契約になります。個人あるいは住戸を特定できる情報は不要です。
- ダイアルアップ接続環境では本サービスはご使用いただけません。
- データの自動バックアップは1日1回（不定期）で、サーバー側でスケジューリングされます。
- AiSEG2がインターネット回線に接続されない場合などは、データの自動バックアップは行われません。
- 専用アプリ「スマートHEMSサービス」を利用する場合は定常的にデータを収集しますので、AiSEG2を常時インターネットに接続した状態にしてください。常時接続していないと、電気の使用量を取得できないお知らせが届いたり、専用アプリ「スマートHEMSサービス」で正常に値が表示されなくなります。
- 「データのリストア（移行）」は「AiSEG交換」時の操作でのみ行うことができます。（FTPコマンドなどを使ったバックアップデータの取得はできません。）
- AiSEG2を譲渡したり廃棄する場合は、サーバーサービス登録を削除してください。
- サーバーサービスに関する情報は、当社ホームページなどでお知らせします。
- スマートスピーカー連携サービスは、宅内でのご利用を前提にしています。操作後は、正しく動作したことを確認してください。使用方法やご注意については当社ホームページに掲載している「スマートスピーカー連携サービス使い方ガイド」を参照してください。